

ハンノキ通信

ハンノキ通信 2021年9月発行

【発行・問い合わせ先】

あらかわ市民環境サポーター事務局

(国土交通省荒川上流河川事務所河川環境課内)

TEL : 049-220-0145 FAX : 049-247-9850

E-mail : ktr-3biotop@mlit.go.jp

荒川の豊かな自然「三ツ又沼ビオトープ」は、流域の学校や園、企業や団体などが関わることで、守られています。2021年6月～8月に行った皆さんの取り組みをご報告します！



荒川ハンノキ・プロジェクト 荒川の草花を育てようプロジェクト

『荒川ハンノキプロジェクト』は三ツ又沼ビオトープに、埼玉県庁のチョウ「ミドリシジミ」が暮らせるハンノキの林を取りもどす取り組みです。『荒川の草花を育てようプロジェクト』は、外来植物が増えるのをおさえるために、三ツ又沼ビオトープ周辺にもともと生えていた野草を増やす取り組みです。

川島町立つばさ南小学校

6月30日 生きもの観察とアレチウリ抜き取り



川島町立つばさ南小学校3年生の皆さんが三ツ又沼ビオトープに来てくれました。今回は水中の生きもの紹介を行いました。三ツ又沼に仕掛けた罠に入っていたモツゴや、ハンノキの幹に産み付けられたミドリシジミの卵に皆さん興味深々でした！最後は三ツ又沼ビオトープで問題になっている外来種のアレチウリの抜き取りを行いました。つる植物で、誰が長いつるのまま引き抜けるか競争しながら、楽しそうに活動してくれました。おかげで、アレチウリにおおわれていた植物に、太陽の光がたくさん当たるようになりました。



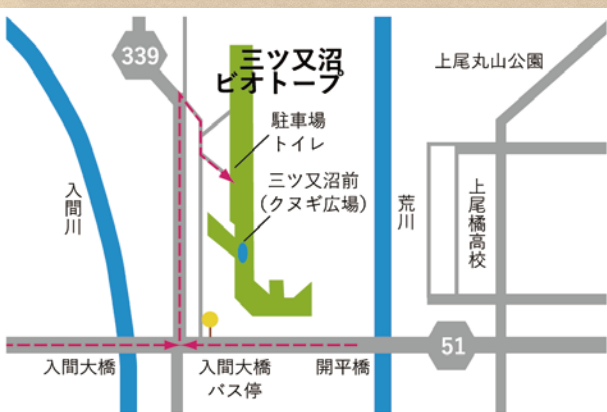
モツゴの観察



ミドリシジミの卵の観察



アレチウリの抜き取り



荒川の自然を守るボランティア募集

外来植物の除去などビオトープの自然を守る活動を行います。活動を通して、荒川の自然や生きものに触れ合えます。荒川の貴重な自然が残る「三ツ又沼ビオトープ」を共に守り育てましょう！

イベント案内

10月24日(日) 9:00～12:00 親子自然塾三ツ又
-遊んで学ぼう- 「秋の虫の観察・焼き芋を楽しもう」 参加費：100円
定員：30名(親子参加) 集合場所：三ツ又沼ビオトープ 駐車場
主催：荒川の自然を守る会、上尾の自然を守る教職員の会
後援：上尾市教育委員会 服装：長袖、長ズボン、長靴、帽子
持ち物：軍手、飲み物、筆記用具
お問い合わせ：080-8122-3690

6月19日 ハンノキの管理と草花あそび



植栽したハンノキの解説



ハンノキ周りの草抜き

草花遊び

三ツ又沼ビオトープに移植したハンノキの周りの草取りを行いました。太平中学校では毎年苗を育て、三ツ又沼ビオトープに移植してくれています。先輩たちが植えてきたハンノキがよく育ち、いずれミドリシジミが産卵をしてくれることを願って、株周りの草取りを行いました。

当日は午前中に小雨が降ったこともあったが、ミドリシジミを見ることはできませんでした。三ツ又沼ビオトープでまた遊べるように草笛や草花あそびを紹介しました。中には、すぐにコツを掴んで、鳥の鳴き真似などができるようになった生徒もいました。

7月30日 昆虫観察とアレチウリ抜き取り



アレチウリの抜き取り



昆虫採集

捕まえた昆虫の観察



チョウトンボ

ショウリョウバッタ

夏休みの部活動で三ツ又沼ビオトープにて、外来種のアレチウリ抜き取りを手伝っていただきました。とても暑い日でしたが、みなさんのおかげで、70リットルのゴミ袋いっぱいのアレチウリを抜き取ることができました。活動のあとは夏らしく、ハンノキ広場で昆虫観察の時間を楽しみました。天気が良く、草原や沼周辺ではバッタやトンボがたくさん見られました。

パートナーシップにより進められる 三ツ又沼ビオトープの保全管理

浦和高等学園



5月11日に浦和高等学園の生徒約90名が三ツ又沼ビオトープの管理を行っている「荒川の自然を守る会」の活動を体験しました。繁茂しているアレチウリやセイタカアワダチソウを抜き取ることに汗を流しました。